

豊田通商株式会社



世界を、未来を、
もっとカラフルに。

我が社の担当者紹介 -アグリサプライチェーン部・ アグリビジネス部-

◆志度 裕子（しど ゆうこ） アグリビジネス部

皆様はじめまして。豊田通商の志度裕子と申します。2008 年入社、



2025 年よりアグリビジネス部に所属し、ブラジルの穀物事業会社 NovaAgri の主管業務を担当しています。

入社当初はエネルギー・化学品本部（当時）に配属され、太陽光発電や HEV 関連事業などに携わりました。その後、2012 年に食料分野へ異動後は、主に国産米事業に従事し、独自品種の普及や生産から販売まで経験しました。また、農林水産省へ 2 年間出向し、食料安全保障室にて政策面から食料供給や農業を学ぶ機会もいただきました。

プライベートでは一児の母として子育てに奮闘する毎日です。子供が生まれる前は登山やトレイルラン、トライアスロン、バイクなどを楽しんでいましたが、現在はお休み状態です。

長らく国内農業や食品を中心とした業務に携わってきたこともあり、アグリビジネス部への異動を機に初めて穀物業界の世界に足を踏み入れました。これまで政策、生産、販売など様々な立場から食に関わる仕事を経験してきましたが、現在はブラジルの穀物事業に携わる立場となり、世界の生産地と需要地をつなぐダイナミックさと、事業の複雑さに戸惑いながら、日々勉強をしています。

穀物業界ではまだ新参者ですが、関係者の皆様からご指導いただきながら理解を深めていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

◆野田 承平（のだ しょうへい） アグリサプライチェーン部

皆様、初めまして。豊田通商の野田承平と申します。2009 年の入社以来、受渡業務やトレーディング、事業管理など、食糧関連の業務に一貫して携わってまいりました。現在、入社 18 年目を迎えています。

出身は九州・佐賀県で、大学時代は大阪で過ごし、入社後は東京、そして 2020 年から 5 年間はブラジル・サンパウロに駐在いたしました。生活の拠点が変わるたびに、さまざまな人々や文化に触れる機会を得ることができ、豊かな経験を積ませていただいていることに、日々感謝しております。

掲載写真（本人・中央）は、サンパウロ駐在時、長男が所属していた少年野球チームでの一枚です。ブラジルといえばサッカーが国民的スポーツとして知られていますが、実は野球文化も根付いており、ナショナルチームも存在します。



ブラジルに野球が根付いた背景には、100 年以上前に入植した日本人移民の存在があります。移民の子どもたちに、日本人が親しんできた野球や剣道、柔道に触れてもらいたいという思いから、各地

に球場や道場が設立されました。現在では、野球を愛するブラジル人や、野球が盛んな中南米諸国にルーツを持つ子どもたちにとっても、貴重な活動の場となっています。

日本には、ブラジル産のトウモロコシや大豆粕が輸入されていますが、ブラジル農業の発展には、日本人移民が大きく貢献してきました。先人たちが築いてきた歴史と想いをしっかりと受け継ぎ、日本国内のみならず、グローバルな穀物の安定供給に貢献できるよう、これからも日々精進してまいります。

◆安立 岳史（あだち たけし） アグリサプライチェーン部

皆様初めまして。豊田通商の安立岳史と申します。

2023 年の入社以来、大豆粕や三国間大豆の受渡をはじめ、飼料米、



マイロ、トウモロコシの営業など幅広く業務を経験し、現在は主にトウモロコシの営業を担当しております。気まぐれに動く相場と日々真剣に（時に頭を悩ませながら）向き合う毎日です。また、今年度は JFTA 編集委員を務めさせていただいております。

出身は静岡県で、高校時代までは野球に打ち込む日々を過ごしておりました。大学進学とともに上京し、大学では ESS に所属しておりました。学生時代、母の実家である乾物屋でアルバイトをしていた頃は「数百グラム的大豆」をお客様にお届けしていましたが、入社後は国内サイロでの現場研修や、アメリカでのクロップツアーにも参加させていただき、地平線まで一面に広がるトウモロコシ畑を肌で感じ、現在は「数万トン規模の穀物」を動かすビジネスに携わっているというスケールの大きさとダイナミックさに、大きなやりがいを感じております。

趣味は野球観戦で、北海道日本ハムファイターズの試合チェックは欠かしません（今シーズンは昨年患った盲腸の古傷が痛む程ストレスを感じたシーズンでした。。）

アメリカの広大な農地から日本の港湾サイロに至るまで、穀物が運ばれる現場での学びを大切にしながら、世界の生産地と日本の需要家様を確実につなぎ、安定供給を支える一翼を担えるよう、鋭意精進してまいります。

◆石井 水咲都（いしい みさと） アグリサプライチェーン部

皆様初めまして、豊田通商の石井水咲都と申します。

2024 年に入社し、以来 3 年間アグリサプライチェーン部に所属し、大豆粕の受渡を担当しております。今年後半からは約 3 ヶ月間、サイロでの国内研修に参加し、サイロビジネスおよび飼料畜産業界

の川下を現地現物で学んでまいります。様々な関係者の皆様と交流させて頂き、業界知識を深め、貢献できるよう努めてまいります。

出身は神奈川県で、幼少期はアメリカに3年間滞在し、大学時代



にはスペインで1年間ワーホリを経験しました。

趣味はディズニーで、作品鑑賞からパーク巡りまで一通り網羅しているつもりです。週末はスポーツ観戦や旅行に出かけることが多いです。ビジネスは勿論のこと、皆様と様々な話題でお話できるよう、今後も多くの経験を積んでいきたいと考えております。

当部署に配属されてから毎日が挑戦と発見の連続で、お客様および関係者の皆様には一から多くのことを教えて頂きました。皆様への感謝の気持ちを忘れず、穀物の安定供給の一助となれるよう引き続き精進してまいります。

至らぬ点多々あるかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。